

博士論文（要約）

スペイン植民地支配末期のテキサス境界社会
(1790～1810年)
——ルイジアナ住民受入政策を中心に

二瓶 マリ子

目次

序章

1. 本論文の目的、意義、一次史料.....1
 2. 先行研究と本論文の位置づけ.....4
 3. 本論文の章構成.....16
- 凡例.....18

第1章 植民地支配テキサスの概要

- はじめに.....19
1. スペイン領テキサスの時代区分・地理・入植地.....22
 2. 統治体制.....28
 3. 植民地時代の人口推移と入植者.....32
 4. 代表的なインディオ.....33
- おわりに.....36

第2章 植民地時代末期テキサスの人口構成 ——1793年レビジャヒヘッド人口調査を中心に

- はじめに.....38
1. 史料の特徴.....39
 2. 年齢構成・独身男性率・世帯規模・子育て世帯率.....41
 3. 民族構成.....45
 4. 出身地.....49
 5. 世帯主の職業と社会階級.....51
 6. 各地域の代表的な住民.....57
- おわりに.....60

第3章 テキサス東部境界社会におけるフィリップ・ノーランの馬交易

- はじめに.....63
1. 18世紀のテキサス—ルイジアナ間の密輸活動.....64
 2. ノーランの馬交易初期の状況.....66
 3. 最後のテキサス遠征.....72
- おわりに.....82

第4章 ルイジアナ購入後の国際情勢とルイジアナ住民受入政策 (1803~1810年)

- はじめに.....85
1. テキサスを取り巻く国際環境とルイジアナ住民受入政策（第I期）.....86
 2. ルイジアナ住民集団移住計画（第I期）.....96
 3. テキサスを取り巻く国際環境（第II期）.....105
 4. ルイジアナ住民集団移住計画（第II期）.....110
 5. テキサスを取り巻く国際環境（第III期）.....119
 6. ルイジアナ住民受入政策の中断とスペイン植民地当局の内部対立.....124
- おわりに.....134

第5章 77人のテキサス移住申請者のプロフィールとライフヒストリー (1803~1809年)

- はじめに.....137
1. 申請者のライフヒストリーに関する情報の種類と申請者数.....138
 2. 個人申請者全体の特徴.....143
 3. 申請者の移住希望先3パターン.....149
 4. 第I期の申請者の具体的事例.....153
 5. 第II期の申請者の具体的事例.....163
 6. 第III期の申請者の具体的事例.....172
- おわりに.....180

第6章 5つの人口調査とテキサス中東部の人口学的・社会経済的特性 (1804～1810年)

はじめに.....184

1. 3種類7つの人口調査関連史料と集計結果.....184
2. 1804年ナコドーチス外国人人口調査.....189
3. 1805年サビーン川東岸人口調査.....193
4. 1809年トリニダ・デ・サルセド人口調査.....196
5. 1809年ナコドーチス管轄区域フェルナンド7世忠誠宣誓書.....207
6. 1810年ナコドーチス外国人調書.....210

おわりに.....221

終章 ——メキシコ独立戦争と植民地時代末期テキサスのダイナミズム

はじめに.....224

1. テキサスにおける反乱の予兆.....224
2. ラス・カサスの反乱.....226
3. グティエレス・マギー遠征.....228
4. グティエレスにとっての「独立」の意味.....235
5. 独立戦争以降のテキサス.....236

総括.....237

巻末付表・史料.....246

参考文献.....297

図表目次

図 1-1.	テキサスとルイジアナ（1803～1810 年）19
図 1-2.	植民地時代末期テキサス地方の拡大地図24
図 1-1.	1791～1813 年テキサス地方統治体制31
表 1-3.	スペイン領テキサスの人口推移33
表 2-1.	1793 年テキサスの人口43
表 2-2.	テキサスの民族構成48
表 2-3.	各地域の住民の出身地50
表 2-4.	サン・アントニオ世帯主男性の職業と民族区分53
表 2-5.	ナコドーチスの世帯主男性の職業と民族区分54
表 2-6.	バイユー・ピエールの世帯主男性の職業と民族区分55
表 2-7.	テキサス 3 地域の人口学的・社会経済的特性（1793 年）60
表 4-1.	移住申請を行ったクロウエ集団移住計画のメンバー116
図 5-1.	移住申請のプロセスと申請者に関わる情報の種類140
表 5-1.	第 I～III 期の申請者 77 人についての情報の種類と数142
表 5-2.	1793 年レビジャヒヘド人口調査と 1803～1809 年個人移住申請者 77 人のプロフィールの比較143
表 5-3.	申請結果別各時代の申請者数145
表 5-4.	申請者 77 人のプロフィール（申請結果別）146
表 5-5.	移住希望先別申請者数150
表 5-6.	申請者 77 人のプロフィール（移住希望先別）151
表 6-1.	7 つの人口調査関連史料の集計結果（1793～1810 年）188
表 6-2.	1804 年ナコドーチス外国人人口調査世帯主プロフィール（合計 56 人）190
表 6-3.	1805 年以降の 5 つのネームリストに記録が残っている外国人（合計 10 人）192
表 6-4.	1805 年サビーン川東岸人口調査世帯主プロフィール（合計 28 人）193
表 6-5.	1805 年サビーン川東岸世帯主男性平均年齢・世帯規模・子育て世帯・使用人および奴隷の数194
表 6-6.	1809 年トリニダ・デ・サルセド人口調査世帯主男性プロフィール（合計 30 人）198
表 6-7.	世帯主 30 人の資産（1809 年トリニダ・デ・サルセド）202
表 6-8.	30 人の資産別プロフィール（1809 年トリニダ・デ・サルセド）203
表 6-9.	1809 年テキサス東部フェルナンド 7 世忠誠宣誓書作成者プロフィール（合計 50 人）208
表 6-10.	1810 年ナコドーチス外国人調書 19 人の氏名（記載順）212
表 6-11.	1810 年ナコドーチス外国人調書世帯主男性プロフィール（合計 19 人）214
表 6-12.	世帯主 19 人の資産（1810 年ナコドーチス）215

序章

1. 本論文の目的、意義、一次史料

現在のアメリカ合衆国テキサス州のニューエセス Nueces 川とサビーン Sabin 川に挟まれた地域は、18 世紀初頭スペインによって入植された。スペイン植民地時代、この地域はテキサス地方 Provincia de Texas（スペイン語読みの場合テキサスは「テハス」であり、植民地時代は Tejas とともに表記していた）と呼ばれた。入植の起点は 1718 年にテキサス西部サン・アントニオ・デ・ベハル San Antonio de Béxar（現サン・アントニオ、以下サン・アントニオと省略）に布教区 mission とスペイン軍駐屯地 presidio が建設された時であり、その目的はフランスのルイジアナ入植に対抗するためであった。その後、7 年戦争の終結時、ルイジアナはミシシッピ川を境に東と西に分割され、東はイギリス領、西はスペイン領となった。スペイン領となってもルイジアナは昔からのスペイン領とは異質な性格を帯びた社会であり続けた。そのため、そこと隣接するテキサス東部の社会は西部とは異なった性格を帯びるようになった。

やがて、アメリカ合衆国が独立し（1783 年）、ミシシッピ川を挟んでスペイン領ルイジアナと境を接するようになると、スペイン植民地当局はテキサス東部の安全保障に対する憂慮を深めた。この憂慮はフランスからアメリカ合衆国が西ルイジアナを 1803 年に購入したことさらに高まった。このアメリカ合衆国独立後、もしくはルイジアナ購入後メキシコ独立戦争勃発（1810 年）までの時期をテキサスにおけるスペイン植民地時代の末期と位置付けることができる。

その後、メキシコ独立戦争（1810～1821 年）を経てテキサスは南のコアウイラ Coahuila 州とともにメキシコ合衆国の 1 州となったが、アメリカ合衆国からの入植者が多く、彼らはメキシコ現地人と結んで 1836 年に独立革命を起こし（テキサス革命、1835～1836 年）、テキサス共和国として独立した。その後、1845 年に至ってアメリカ合衆国はテキサス共和国を併合し、これをきっかけにアメリカ合衆国とメキシコの間にも米墨戦争（1846～1848 年）が勃発した。

この 1836 年のテキサス革命に携わった住民はどのような人びとであったのか。実はこの点については数ある先行研究の中で、これまであまり検討されてこなかった。なぜならば、メキシコ独立戦争中においても、そしてメキシコ独立後（1821～1836 年）の時期においても、人口調査をはじめ、住民ひとりひとりのプロファイル（性格・特徴）やライフヒストリーについて、細かい情報が得られるような史料は残っていないからである。その理由は、この時期のテキサスには独立前も独立後も住民を把握するような行政機構というもの存在しなかったからである。

ところが、先ほど述べたスペイン植民地時代末期には、スペインの植民地官僚機構が健在

であり、住民をこの時代としては驚くほど緻密に把握しており、大量の文書記録を作成していた。その文書記録は、サン・アントニオにあったテキサス総督府文書館に保存され、現在はベア・アーカイヴス **Bexar Archives** として、テキサス大学付属ドルフ・ブリスコー・アメリカ史研究所 **Dolph Briscoe Center for American History** に所蔵されている。

このベア・アーカイヴスの文書によって、我々はスペイン植民地時代末期（1783～1810年）の時代のテキサス、特にその東部の住民について、そのプロフィールとライフヒストリーをかなり細かく知ることができる。その情報量はメキシコ独立戦争中やメキシコ支配下の時代とは比較にならないほど多い。したがってこれを検討することが、メキシコ統治下のテキサス住民について窺い知るための間接的ながら有効な研究方法なのである。

本論文で明らかにしようとすることは、スペイン植民地時代末期におけるテキサス東部の西部とは異なった地域性・多様性、そしてそれとの関係でルイジアナからの浸透性 **permeability** をアメリカ合衆国独立、ルイジアナ購入と進んでいく時系列にそって分析することである。

ここで注意すべきは、ルイジアナとの間に浸透性があるこのような状況は、サン・アントニオや、スペイン植民地官僚機構において、その上位にある内陸諸地方 **Provincias Internas** 総司令官府（在チワワ）にとって決して望ましくない、むしろ慨嘆すべき状態であったということである。そのような立場と意識から作成された史料に基づいて、テキサス東部境界社会の歴史を叙述するにあたっては、史料批判に細心の注意を必要とする。治安の悪さ、無法状態など、敵意をもって誇張されて書かれていることもあり、また反面、実情糊塗のために実際よりも良く描かれることもあるであろう。しかし我々はテキサス東部住民自身の作成した史料をほとんど持っていない。そのため、植民地官僚たちの言説の中にいわば陰画として浮かび上がる住民たちの姿を細心の注意を払って見て取る努力をするしかないのである。

本論文では、ベア・アーカイヴスにある史料のうち以下のものを使用する。

1. 1793年レビジャヒヘド人口調査

これは、スペイン植民地時代の画期的な初めての全植民地をカバーする、世帯構成員にまで及ぶ人口調査であった。それ以前の人口調査は、世帯主だけのものや、インディオの貢納（人頭税）原簿作成を目的としたものであった。

テキサスについては、西部のサン・アントニオ、東部のナコドーチス **Nacogdoches**、そして1806年以降はアメリカ合衆国との係争地域になるが1793年当時はナコドーチスの管轄区域にあったバイユー・ピエール **Bayou Pierre** 集落についての調査結果が残されている。

2. フィリップ・ノーラン **Philip Nolan** 関係文書

フィリップ・ノーランは、アメリカ合衆国独立戦争のときアメリカ大陸軍側について参戦したスペインが占領下においていたナチェズ（現ミシシッピ州）を本拠地として、スペイン領ルイジアナを横切ってナコドーチスで交易をしていた商人である。大規模な隊商を率い

てテキサスの奥地に分け入り、インディオ相手に馬を買い付けるのが彼の経済活動であった。いわば彼はテキサス東部とスペイン領ルイジアナをまたにかけて活動していた当時のテキサス東部の住民の代表であり、その伝記的事実を細かく明らかにできるほとんど唯一の個人である。第 3 章以下で取り上げる人物については、プロフィールについてもライフヒストリーについてもノーランに比べればごく限られた情報しか得られないので、その代表としてここでノーランを細かく扱うことは適切である。

3. ルイジアナ購入後のテキサスを取り巻く国際環境およびルイジアナ住民受入政策関連文書

第 1 の文書は、ルイジアナ購入後の内陸諸地方総司令官府およびテキサス総督府（サン・アントニオ）の官僚たちの国際環境についての情報交換を内容としたものである。

第 2 の文書は、ルイジアナ住民受入政策関連の文書である。この時期、ルイジアナ在住者からは、自分たちをテキサスに移住させて欲しいという願い出が提起された。これに応じてテキサスでは、ルイジアナからの移民受入政策が政策化される。その政策化の過程、およびそれが実際に施行される過程で浮かびあがって来た問題点、さらにはチワワとサン・アントニオとの意見の相違・軋轢などを反映したのがこの文書である。

4. ルイジアナからテキサスへの移住申請者 77 人についてのプロフィールとライフヒストリーを明らかにする文書

内陸諸地方総司令官であったネメシオ・サルセド Nemesio Salcedo は、ルイジアナからの移住申請についてチワワにいる彼自身が審査することとし、申請書類全てをサン・アントニオからチワワに送らせた。この結果、ベア・アーカイヴスには移住申請書をはじめ、それに付されたルイジアナのスペイン人官僚や教区司祭が作成した身元保証書・推薦書などが残り、程度の差こそあれ、77 人の申請者のプロフィールとライフヒストリーについてかなり知ることができる。

5. ルイジアナ購入後テキサス中部トリニダ・デ・サルセド Trinidad de Salcedo および東部ナコドーチス管轄区域で行われた様々な人口調査（1804～1810 年）

（全住民を対象とした場合と、外国人のみが対象の場合がある）

この史料は以下のものである。

- ①1804 年ナコドーチス外国人調査
- ②1805 年サビーン川東岸人口調査
- ③1809 年トリニダ・デ・サルセド人口調査
- ④1809 年ナコドーチス管轄区域 jurisdicción フェルナンド 7 世忠誠宣誓書
- ⑤1810 年ナコドーチス外国人調査

本論文では、上記した 5 種類の史料のうち、1 (1793 年レビジャヒヘッド人口調査のバイユー・ピエール)、4 (移住申請者 77 人の移住申請関連文書)、5 (1804~1810 年までの 5 つの人口調査) を参考にしつつ、著者自身が作成したリストを包括し、ややこなれない言葉ではあるが「ネームリスト」と呼ぶことにする。このネームリストは、もともと人口調査の結果をまとめた文書である場合もあり (全人口が対象のものは上記 1、5-②、5-③、外国人限定のものは上記 5-①、5-⑤)、著者がベア・アーカイヴスに収められている文書からひとつひとつ情報を拾い上げて作成した場合もある (上記 4、5-④)。各種ネームリストおよび 5-⑤ナコドーチス外国人調書の全訳は、本論文の巻末付表・史料に収録した。

2. 先行研究と本論文の位置づけ

ここでは、テキサス史の 1900 年代から今日までの学説史を、周辺地域に関する参考研究も含めながら見ていく。

アメリカ合衆国においては、スパニッシュ・ボーダーランズ研究がひとつの研究分野として確立している。この研究分野の創始者は、ハーバート・ユージーン・ボルトン Herbert Eugene Bolton (1870~1953 年) である。これ以降、テキサス史は大きく 3 つの流れの中で発展してきた。スペイン語の一次史料を駆使し、支配者層に焦点を当てた研究が行われた 1900~1960 年代、公民権運動の影響でメキシコ系アメリカ人の歴史を回復する研究が盛んに行われた 1960 年代~2000 年代、そしてインディオがスペイン人およびアメリカ人支配者層に与えた影響を研究する 2000 年以降である。

ボルトンがスパニッシュ・ボーダーランズという地域区分を初めて提唱したのは、『スパニッシュ・ボーダーランズ——旧フロリダおよび南西部年代記』(1921 年) においてであった¹。この著書における旧フロリダというのは、ミシシッピ川に至る西フロリダを含む、という意味であり、アメリカ南西部はテキサスからカリフォルニアに至る地域を示すため、この地域区分は、大西洋から太平洋に至る今日のアメリカ合衆国の南の縁全域を含む地域である²。

ボルトンはウィスコンシン大学においてフレデリック・ジャクソン・ターナー Frederick Jackson Turner (1861-1932 年) に師事し、1801~1809 年までテキサス大学で歴史学を教

¹ Herbert Eugene Bolton, *The Spanish Borderlands: A Chronicle of Old Florida and the Southwest* (New Haven: Yale University Press, 1921).

² 当時、ボーダーランズとは、旧フロリダからカリフォルニアまでの旧スペイン領であった地域を表す用語であり、世界各地の境界地域を示す用語ではなかった。しかしながら、近年の研究では、カナダ-アメリカ境界地域を始め、アメリカ合衆国南西部以外の世界各地の境界地域についても、ボーダーランズという用語が使用され始めている。Michiel Baud and Willem Van Schendel, "A Comparative Approach to Borderlands," in *Major Problems in the History of North American Borderlands*, ed. Pekka Hämäläinen and Benjamin H. Johnson (Boston: Wadsworth, 2012), 3-13.

え、1911年から長らくカリフォルニア大学バークレー校で教鞭をとった。ボルトンは、スペイン人入植者たちがアメリカ合衆国南西部の開拓に与えた影響を検討した一連の著作をあらわした。その方法の特徴は、スペイン語の史料を積極的に活用することであった。

それまでのアメリカ合衆国の境界地域の歴史研究は、13植民地から奥地へ分け入って森林や原野を開拓する人びとに焦点を当てた研究であった。この研究方針を代表するのが、ボルトンの師匠でもあるターナーと、彼が1893年の論文『アメリカ史におけるフロンティアの意義』で提唱したフロンティア学説 **Frontier thesis** であった³。しかしボルトンは、スペイン植民地時代のアメリカ南西部をも射程に入れた研究を企てた。そして、彼はターナーの研究の欠落部分を補う形でスペイン支配下のフロリダからカリフォルニアまでを研究した⁴。この研究成果により、ボルトンは、当時のアメリカ史研究に多大な影響を与え、ボルトニアン **Boltonians** と呼ばれるたくさんの後継者を輩出した⁵。

その一方で、彼の研究には、スペインの植民地建設の指導層ばかりに焦点を当てる傾向があり、中流・下層の入植者やインディオにはあまり注意を払わなかった⁶。この欠落部分を補う研究は、1960年代以降出現した。民衆やインディオに焦点を当てた社会史が注目されるようになったためである。加えて1990年代以降になると、メキシコからアメリカ合衆国への移民の増加なども影響し、国民国家の枠組みを超え、一国史観には捉われない歴史学への関心が高まった。そして今日多くの歴史学者は、支配者層に焦点を当てた旧来のトップ・ダウンかつ静的な歴史ではなく、ボーダーランズの多様な民族（特にインディオ）の交流、妥協、交渉、対立の過程に焦点を当てた、ボトム・アップかつ動的な歴史を研究し始めている。これらの歴史家たちは、ボーダーランズを「様々な人びとや多様な民族集団が衝突し、共存し、交流する中で、彼ら自身を再定義する邂逅の空間」と捉え直し、研究を進めている⁷。また、従来のように境界線で隔てられた片側の地域だけを検討するのではなく、両側の地域を同時に検討する点も、今日的な研究動向である⁸。

ボルトニアンたちによるテキサス史は、第2世代のボルトニアンと言われるカルロス・E・カスタニェダ **Carlos E. Castañeda** (1896～1958年) の『テキサスにおける私たちのカトリック遺産 (1519～1936年)』(1936～1958年、全7巻) に集大成されている⁹。カスタ

³ Frederick Jackson Turner, "The Significance of the Frontier in American History," Paper presented at the State Historical Society of Wisconsin, Madison, December 14, 1893.

⁴ John Francis Bannon, *Bolton and the Spanish Borderlands* (Norman: University of Oklahoma Press, 1968), 3-4.

⁵ Herbert E. Bolton, "The Epic of Greater America," *The American Historical Review* 38 (April 1933): 448-474.

⁶ David J. Weber, "Turner, the Boltonians, and the Borderlands," *The American Historical Review* 9 (February 1986): 68.

⁷ Hämäläinen and Johnson, "Preface," in *Major Problems in the History of North American Borderlands*, xvi.

⁸ Baud and Schendel, "Comparative Approach," 6.

⁹ Carlos E. Castañeda, *Our Catholic Heritage in Texas, 1519-1936*. 7 vols. (1936-1958; repr., Austin: Von Boeckman-Jones, 1976).

ニェダはタマウリパス州出身のメキシコ人移民である。彼は、1832年テキサス大学から博士号を取得した後、同大学で教鞭をとり、テキサス史やラテンアメリカ研究の進展に寄与した。今日のメキシコ系アメリカ人歴史家の先駆けとなった人物とも言える。カスタニェダの専門はスペイン植民地時代のカトリシズムによる植民地運営システムであるが、この著書では宗教のみならず、テキサスのスペイン統治体制や軍事システムについても詳しく検討している。

ボルトニアンとは対照的に、アングロサクソン系のテキサス住民の立場から、テキサス独立とアメリカへの併合を正当化とは言わないまでも、肯定的に描く伝統もまた存在する。このような研究は、今日に至るまでテキサス史に一定の影響を与え続けている。1821年以降のアングロサクソン系アメリカ人開拓者たちに焦点をあて、愛郷心にあふれた郷土史的なものも多いが¹⁰、学術的な研究も発表されている。その代表的な研究は、ユージン・C・バーカー Eugene C. Barker (1874~1956年) の『テキサスの父 スティーブン・F・オースティン (1793~1836年) —アングロ系アメリカ人の西漸運動』(1949)である。これは、題目が示す通り、アメリカ合衆国テキサス州の父と言われているスティーブン・オースティンの伝記である¹¹。

バーカーの著作は60年以上前に執筆されたものであり、オースティンをテキサスの父として単純に礼賛する姿勢に対しては再検討の余地がある。この再検討を行い、オースティンが成し遂げた功績ばかりではなく、彼の個人的な苦悩にも焦点を当てた研究には、グレッグ・キャントレル Gregg Cantrel の『スティーブン・F・オースティン—テキサスのエンプレサリオ』(1999年)がある¹²。この研究は、英語の一次史料を主に参照しており、スペイン語の史料をほとんど参照していない。また、スペイン植民地時代のテキサス史や19世紀メキシコ史の先行研究もほとんど参照していない。この研究と違い、本論文はスペイン語の史料を参照しつつ、スペイン植民地時代に焦点を当てているという点において意味がある。

このように、スペインおよびメキシコ支配下のテキサスの歴史は、ボルトンの出現とともに1920年代から1960年にかけて、様々な歴史家の手で開拓されることになった。いわばテキサス史研究の初期とも言えるこの時代は、スペイン語の史料に基づく研究をすること自体が重視された。

このような潮流は、先ほども指摘した通り公民権運動が発生した1960年代以降、変化した。そして、それまでのようなアングロ系アメリカ人開拓者中心のテキサス史研究ではなく、

¹⁰ San W. Haynes and Cary D. Wintz, ed., *Major Problems in Texas History* (Wadsworth, Cengage Learning, 2002), xv.

¹¹ Eugene C. Barker, *The Life of Stephen F. Austin, Founder of Texas 1793-1836: A Chapter in the Westward Movement of the Anglo-American People* (Austin: Texas State Historical Association, 1949).

¹² Gregg Cantrel, *Stephen F. Austin: Empresario of Texas* (New Haven: Yale University Press, 1999).

スペイン系の民衆や文化に焦点を当てた研究やインディオに焦点を当てた研究が盛んになった。また、それまではメキシコ独立（1821年）後のテキサスに焦点が当てられる傾向がみられたが、1960年代以降になるとスペイン植民地時代を対象としたテキサス史（1717～1821年）の研究も増えていった。

1960年代以降出現した歴史家の中で最も重要な人物は、デビッド・J・ウェーバー David J. Weber（1940～2010年）である。彼はニューメキシコおよびテキサスについて数々の研究を残している。彼は1962年、ニューメキシコ大学大学院に入学し、アメリカ西部史を専門としていたドナルド・カッター Donald C. Cutter からの指導を受けた。そして1967年にはアメリカ南西部における毛皮取引を扱った博士論文を同大学に提出し、Ph.D.を取得した。この博士論文に基づいたウェーバーの処女作は、『タオス・トラッパー—極南西部における毛皮取引（1540～1846年）』（1971年）である¹³。

Ph.D.取得後、ウェーバーはカリフォルニア州のサン・ディエゴ州立大学 San Diego State College に着任しボーダーランズ史を教えていたが、イェール大学のハワード・ラマー Howard Lamar から業績を認められた結果、1976年にはテキサス州ダラスの南メソジスト大学 Southern Methodist University に着任した。この大学では博士課程プログラムを立ち上げるなど教育の面で様々な貢献を果たしたが、同時に彼の代表作となる著書も発表した。そのひとつは1982年に発表した『メキシコのフロンティア（1821～1846年）—メキシコ統治下のアメリカ南西部』¹⁴であり、メキシコ独立以降から米墨戦争までのアリゾナ、カリフォルニア、ニューメキシコ、テキサスの歴史を扱ったものである。もうひとつは1994年に発表した『北アメリカのスペインのフロンティア』¹⁵である。これは『メキシコのフロンティア』とは対象とする時代・地域が違っており、スペイン植民地時代のフロリダからカリフォルニアに至る国境地帯全域の歴史を扱っている。ウェーバーはこれらの代表作以外にも数々の著書や学術論文を発表しており、テキサス史の発展に偉大なる貢献を果たした¹⁶。

ウェーバー以外の歴史家で、1960年代以降発表された代表的な研究も見てみよう。

メキシコ独立以降の時代を対象とした研究ではあるが、スペイン植民地時代への目配りがあるのは、1836年のテキサス独立から20世紀後半までを扱ったダビ・モンテハノ David Montejano の『テキサス州の形成過程におけるアングロ系アメリカ人とメキシコ人（1836～1986年）』（1987年）である¹⁷。植民地時代の状況と類似するが、1836年にメキシコか

¹³ David J. Weber, *The Taos Trappers: The Fur Trade in the Far Southwest, 1540-1846* (Norman: University of Oklahoma Press, 1971).

¹⁴ David J. Weber, *The Mexican Frontier, 1821-1846: The Americano Southwest Under Mexico* (Albuquerque: University of New Mexico Press, 1982).

¹⁵ David J. Weber, *The Spanish Frontier in North America* (New Haven: Yale University Press, 1994).

¹⁶ *Handbook of Texas Online*, Jesús F. de la Teja, "Weber, David J.," 2016年11月26日取得, 2016, <http://www.tshaonline.org/handbook/online/articles/fwe88>.

¹⁷ David Montejano, *Anglos and Mexicans in the Making of Texas, 1836-1986* (Austin:

ら独立して以降、テキサスでは、メキシコに近い南西部とアメリカ合衆国に隣接した北東部とでは地域的に異なる特徴がみられた。今日テキサスを旅行しても分かる通り、テキサス北東部の町よりも、サン・アントニオやエルパソ El Paso のような南西部の方が、メキシコ人移民およびメキシコ系アメリカ人の人口が多く、町の構造もメキシコのそれに類似している。これは、もともとアメリカ合衆国に近かったテキサス北東部においては、比較的早期から大量のアメリカ人が流入し、いわゆるアメリカ化が急速に促進されたことに起因する。そのため、テキサス北部では、アメリカ人と現地にもともと住んでいたメキシコ人との間で土地の所有をめぐる対立が激化し、多くのメキシコ人は土地を失った。一方テキサス南西部の場合、北東部と比べるとアメリカ人の流入が比較的緩やかであったため、メキシコ系の住民たちは北部のメキシコ系住民たちほど土地を失わずに済んだ。このテキサス南西部におけるアメリカ人とメキシコ人との関係性に着目し、その社会構造や階級について考察した点が、それまでの先行研究とは一線を画すモンテハノの研究の特徴である。

アンドレス・レセンデス **Andrés Reséndez** の『フロンティアにおける流動的なナショナル・アイデンティティーズ—テキサスとニューメキシコ (1800~1850年)』(2005年)は、メキシコ独立戦争やテキサス革命、米墨戦争といった社会的動乱が短期間で起こる中、これらの動乱に対処しつつ境界地域テキサスで生き残り成功していくために、本人の政治的・社会的立場や利害関係に基づきつつ、それぞれのアイデンティティを取捨選択していた点を浮き彫りにした力作である¹⁸。このようなアイデンティティの流動性・可変性を端的に表した例としては、クリオーリョの両親のもとユカタンで生まれたロレンソ・デ・サバラ **Lorenzo de Zavala** をあげることができる。彼は、メキシコ独立戦争期にはメキシコの独立を支持する革命派の人物であった。しかし1821年以降、彼はテキサスに広大な入植地を所有することとなり、オースティンなどとともに関該地域を代表する人物の1人となった。これ以降、サバラは現地のアングロ系アメリカ人たちとの関係を深め、テキサス独立戦争においては、メキシコからのテキサスの離脱を支持するアングロ系の住民とともに戦った。当初メキシコのスペインからの独立を支持していた人物が、テキサス革命ではメキシコを支持しなかったという点は、不可解に思える。また、テキサスの離脱に反対したメキシコ人にとって、サバラの行為は裏切りに値したであろう。しかし、サバラ本人は当時置かれた状況の中で生き残っていくためにアイデンティティを取捨選択したのである。様々な社会的動乱が起こる中、境界地域で生き延びていくことは困難であったが、そうであったからこそ、住民たちはその時その時の社会情勢に応じて自身のアイデンティティを変化させたのである。

1990年代以降になると、メキシコ系アメリカ人の歴史の回復を目指した研究に加え、インディオに関する研究も盛んになった。特に近年では、当時テキサスで一番勢力のあったインディオであるコマンチ人 **Comanche** に関する研究が進んでいる。ペッカ・ハマライネン

University of Texas Press, 1987).

¹⁸ Andrés Reséndez, *Changing national identities at the frontier: Texas and New Mexico, 1800-1850* (New York: Cambridge University Press, 2005).

Pekka Hämäläinen の『コマンチ帝国』(2008年)や、ブライアン・ディレイ Brian DeLay の『広大な砂漠の戦争—インディオと米墨戦争』(2008年)がその一例である¹⁹。これらの研究は、コマンチ人を主体的に捉え、彼らがスペインやメキシコ、アメリカ合衆国のテキサス統治体制、および米墨関係に多大な影響を与えた点を検討している。これらは、インディオを被支配者として静的に描いてきたそれまでの研究とは一線を画す重要な研究である。

これらのアメリカ合衆国におけるテキサス史研究と比べた場合、メキシコにおけるテキサス史研究は新しく、蓄積も少ないが、その先駆者としてはビト・アレッシオ・ロブレス Vito Alessio Robles (1879~1957年)があげられる。彼は最初に『植民地時代コアウイラとテキサス』(1938年)を著し²⁰、その後『コアウイラとテキサス—独立からグアダルルーペ・イダルゴ条約まで』(1945~1946年、全2巻)を著した²¹。これらの著作では、コアウイラとテキサスにおいて、スペイン臣民の入植を促進することが困難であった状況や、コアウイラとテキサスが歴史的に深い紐帯を構築してきた点を明らかにしている。しかし、考察の対象は主にロブレスの出生地であるコアウイラであり、テキサスについての考察が少なくバランスに欠けている。

メキシコは、アメリカ合衆国と深い外交関係を築きながら発展してきたのも事実である。この2か国間の歴史的な関係性から、メキシコでは、米墨外交史の研究が行われた。この代表的な研究としてはルイス・G・ソリジャ Luis G. Zorrilla の『メキシコ・アメリカ合衆国関係史(1800-1958)』(1965~1966年、全2巻)がある²²。米墨外交史は、英語で書かれた一次史料に依拠しつつ、アメリカ合衆国側の視点から分析した研究が多い。一方、ソリジャのこの著作は、メキシコに主軸を置き、メキシコの外務省外交史料館 Archivo General de Secretaría de Relaciones Exteriores (ASRE)の一次史料をもとに外交史をまとめた点で特徴的である。

メキシコにとって、テキサス喪失と米墨戦争による敗戦の歴史は、アメリカ合衆国膨張の影で長年犠牲を強いられてきたという国家的アイデンティティの根幹を成す歴史的出来事である。このような認識のもと、グティエレス・イバラ Celia Gutiérrez Ibarra は『メキシコがテキサスを喪失した経緯—フアン・ネポムセノ・アルモンテの「機密情報」(1834年)の分析と転写』(1987年)を著した²³。

¹⁹ Pekka Hämäläinen, *The Comanche Empire* (New Haven and London: Yale University Press, 2008); Brian DeLay, *War of a Thousand Deserts: Indians and the U.S.-Mexican War* (New Haven and London: Yale University Press, 2008).

²⁰ Vito Alessio Robles, *Coahuila y Texas en la época colonial*, 2nd ed. (México D.F.: Editorial Porrúa, 1978).

²¹ Vito Alessio Robles, *Coahuila y Texas: Desde la consumación de la Independencia hasta el Tratado de Paz de Guadalupe Hidalgo*, 2 vols. (1945-1946; repr., México D.F.: Editorial Porrúa, 1979).

²² Luis G. Zorrilla, *Historia de las Relaciones entre México y los Estados Unidos de América (1800-1958)* (1965-1966; repr., México D.F.: Editorial Porrúa, 1995).

²³ Celia Gutiérrez Ibarra, *Cómo México perdió Texas: Análisis y transcripción del informe secreto (1834) de Juan Nepomuceno Almonte* (México D.F.: Instituto Nacional

グティエレス・イバラの他に、長年テキサス史および米墨関係史を研究してきた歴史家の代表としては、現在もメキシコ大学院大学 *Colegio de México* で教鞭を取るホセフィナ・ソライダ・バスケス *Josefina Zoraida Vásquez* (1932年～) がいる。彼女はテキサスに関して数々の著書や学術論文を発表しているが、最も代表的なのは『米墨戦争時のメキシコ (1846～1848年)』(1997年)である²⁴。

なお、日本におけるスペイン植民地時代のテキサス史の学術的な研究は存在しない²⁵。

スペイン領テキサスを研究するうえでは、当該地域の周辺地域に関する研究も参考になる。植民地時代の民衆の倫理観や世界観、権力関係、婚姻、女性の役割、民族間関係を知るうえでは、ニューメキシコの事例を取り上げたラモン・A・グティエレス *Ramón A. Gutiérrez* の『イエス様が来られたときコーン・マザーらは去った——ニューメキシコの結婚・セクシュアリティ・権力者 (1500～1846年)』(1991年)がある²⁶。

ルイジアナのフランス語話者とインディオとの関係については、ダニエル・アスナー *Daniel Usner* の『フロンティアの交易活動における先住民・入植者・奴隷』(1992年)がある²⁷。

テキサスと隣接したルイジアナ地方ナキトシュの植民地時代(フランス領・スペイン領)の政治・経済・民族関係に関する研究としては、ソフィー・バートン *Sophie Burton* とトッド・スミス *Todd Smith* の『植民地時代ナキトシュ——ルイジアナ—テキサスフロンティアにおけるクレオール社会』(2008年)も示唆深い²⁸。

スペイン領の境界地域に住む人びとの可変的なアイデンティティという観点において、本論文が参考にしたテキサス周辺地域の研究としては、『帝国の繋がり——アメリカ革命期のボーダーランドにおいて忠誠心とアイデンティティをネゴシエートする』(2011年)があ

de Antropología e Historia, 1987).

²⁴ Josefina Zoraida Vásquez, *México al tiempo de su guerra con Estados Unidos (1846-1848)* (México D.F.: Secretaría de Relaciones Exteriores, Colegio de México, Fondo de Cultura Económica, 1997).

²⁵ 1821年以降のテキサスについては、富所隆治の『テキサス併合史—合衆国領土膨張の軌跡』(有斐閣出版、1984年)がある。加えて、牛島万の『米墨戦争原因論に関する実証的研究—メキシコ軍国主義下での軍閥間抗争と主戦論形成を中心に—』が2013年に博士論文として京都外国語大学に提出された。テキサス史と関係のある研究としては、岡田泰男の『フロンティアと開拓者—アメリカ西漸運動の研究』(東京大学出版会、1994年)や、山岸義夫の『アメリカ膨張主義の展開—マニフェスト・デスティニーと大陸帝国』(勁草書房、1995年)がある。

²⁶ Ramón A. Gutiérrez, *When Jesus Came, the Corn Mothers Went Away: Marriage, Sexuality, and Power in New Mexico, 1500-1846* (Stanford: Stanford University Press, 1991).

²⁷ Daniel H. Usner, Jr., *Indians, Settlers, and Slaves in a Frontier Exchange Economy: The Lower Mississippi Valley Before 1783* (Chapel Hill: University of North Carolina Press, 1992).

²⁸ H. Sophie Burton & F. Todd Smith, *Colonial Natchitoches: A Creole Community on the Louisiana-Texas Frontier* (College Station: Texas A&M University Press, 2008).

げられる²⁹。これは、ボーダーランド研究を牽引する歴史家たちの論文を集めた論文集である。特に編者の1人であるシルビア・ヒルトン Sylvia Hilton による第1章は、当時スペイン領であったミシシッピ川流域地方に移住しスペイン臣民になった外国人たちの忠誠心 *loyalty* と愛国心 *patriotism* について検討しており、テキサスに移住したルイジアナ移民の特質を検討するうえでも参考になる³⁰。

ヌエバ・エスパーニャ北部諸地域とテキサスとの関係性を検討するうえでは、ショーン・F・マッケンロー Sean F. McEnroe のメキシコ北部を扱った『植民地から独立国家へ—土台を敷く (1560～1840年)』(2012年)の研究が参考になる。この研究の対象地域はヌエボ・レオン、ヌエボ・サントンドル、テキサスといったヌエバ・エスパーニャ北東部である。スペイン植民地時代、これらの地域にはヌエバ・エスパーニャ中央部からトラスカラ Tlaxcala 人が入植し、開拓された。マッケンローによると、このトラスカラ人中心の入植・開拓により、北東部の住民の間ではヌエバ・エスパーニャ (のちにメキシコ) への強靱な帰属意識が形成された³¹。

次に、本論文と直接関係のある先行研究について見てみよう。これらの研究の中には、1960年代以前になされた研究も含まれているが、多くは1960年代以降になされた研究である。

最初に、本論全体を通じて参考になる植民地時代テキサスを扱った入門書を見てみたい。オディー・E・フォーク Odie E. Faulk の『植民地時代末期テキサス (1778～1821年)』(1964年)は、植民地時代末期テキサスの政治・軍事体制、インディオとの関係、布教区の様子、経済、社会文化、スペイン—アメリカ合衆国間の境界線画定問題を扱った学術書である³²。フォークは、テキサスにおけるスペインの植民地運営は失敗であり、これが最終的にメキシコからのテキサスの独立を招いたと結論づけている³³。

スペイン領テキサスにおいて、主な経済活動は牧畜業および近隣地域との牛・馬交易であった。テキサス西部サン・アントニオと東部ナコドーチスの両方に焦点を当てつつ、この経済活動の発展について植民地時代初期から末期までの歴史を叙述したのは、ジャック・ジャクソン Jack Jackson (1941～2006年)の『メスティーヨ—テキサスにおけるスペイン

²⁹ Gene Allen Smith and Sylvia L. Hilton, ed., *Nexus of Empire: Negotiating Loyalty and Identity in the Revolutionary Borderlands, 1760s-1820s* (Gainesville: University of Florida Press, 2011).

³⁰ Sylvia L. Hilton, "Loyalty and Patriotism on North American Frontiers: Being and Becoming Spanish in the Mississippi Valley, 1776-1803," in *Nexus of Empire: Negotiating Loyalty and Identity in the Revolutionary Borderlands, 1760s-1820s*, ed. Gene Allen Smith and Sylvia L. Hilton (Gainesville: University of Florida Press, 2011), 8-36.

³¹ Sean F. McEnroe, *From Colony to Nationhood in Mexico: Laying the Foundations, 1560-1840* (New York: Cambridge University Press, 2012), 7008, Kindle Edition.

³² Odie E. Faulk, *The Last Years of Spanish Texas, 1778-1821* (London: Mouton & Co., 1964).

³³ Faulk, *Last Years of Spanish Texas*, 141-143.

型牧畜業（1721～1821年）』（1986年）である³⁴。

スペイン植民地時代、総督府が置かれていた西部サン・アントニオのスペイン人入植地形成・植民地運営体制・牧畜業を中心とする経済活動・民族関係・日常生活について論じた先行研究としては、ヘスス・デ・ラ・テハ Jesús de la Teja の『サン・アントニオ・デ・ベハルヌエバ・エスパーニャ北部フロンティア社会』（1995年）がある³⁵。特に第5章「ランチング・フロンティア A Ranching Frontier」は、サン・アントニオで18世紀後半にみられた牛を中心とする牧畜業と近隣地域との交易活動を扱っており、興味深い。

植民地時代末期から1850年までの激動の時代に焦点をあて、テキサスにおけるメキシコ独立戦争（1810～1813年）やテキサス革命（1835～1836年）など重要な歴史的出来事のみを取り上げた通史としては、ヘラルド・ポジョ Gerald E. Poyo による論文集『テハーノ・ジャーニー（1770～1850年）』（1996年）がある³⁶。

スペイン系の住民たちは、テキサスにアングロ系アメリカ人が流入する中、どのようにして自分たちの土地や社会的地位を守り抜いたのであろうか。これについては、A.カロリーナ・カスティージョ・クリム A. Carolina Castillo Crimm の家族史『デ・レオン一族—テハーノ家族史』（2004年）が詳しい³⁷。デ・レオン一族の初代マルティン・デ・レオン Martín de León は、スペイン本国出身者を両親に持ち、現メキシコタマウリパス州ブルゴス Burgos, Tamaulipas に生れた。1799年には、妻と子どもとともに現在のテキサス州サン・パトリシオ郡 San Patricio County 付近に入植し牧畜業を始めた。そしてメキシコ独立戦争を経て、1821年以降はそこから少し北上した場所にデ・レオン入植地を築いた。この入植地が

³⁴ Jack Jackson, *Los Mesteños: Spanish Ranching in Texas, 1721-1821* (College Station: Texas A&M University Press, 1986).

³⁵ Jesús F. de la Teja, *San Antonio de Béxar: A Community on New Spain's Northern Frontier* (Albuquerque: University of New Mexico Press, 1995).

なお、テキサスを含むヌエバ・エスパーニャ副王領北部の各地方の政治・経済・地理・社会を簡潔にまとめたものとしては、ピーター・ガーハード Peter Gerhard の『ヌエバ・エスパーニャ副王領北部のフロンティア』（1993年）がある。これは、ヌエバ・エスパーニャ中央部と東南部フロンティアの政治・経済・地理・社会をまとめた他の2冊とセットで出版されたものである。

Peter Gerhard, *A Guide to the Historical Geography of New Spain: The Southeast Frontier of New Spain: The North Frontier of New Spain* (Norman and London: University of Oklahoma Press, 1993).

³⁶ Gerald E. Poyo, *Tejano Journey, 1770-1850* (Austin: University of Texas Press, 1996).

これに加えて、これまでのボーダーランド・スタディーズの研究動向をまとめ、その問題点を指摘したものとしては、雑誌論文であるが、ポジョとヒルベルト・M・イノホサ Gilberto M. Hinojosa の「スペイン領テキサス史およびボーダーランド史における研究動向の推移—アメリカ史との関係性から」がある。Gerald E. Poyo and Gilberto M. Hinojosa, "Spanish Texas and Borderlands Historiography in Transition: Implications for United States History," *The Journal of American History* 75 (September 1988): 393-416.

³⁷ A. Carolina Castillo Crimm, *De León: A Tejano Family History* (Austin: University of Texas Press, 2004).

現在のテキサス州ビクトリアであり、マルティンが死亡（1833年）して以降も、彼の子孫はこの町に住み続けた。つまりデ・レオン一族は、メキシコ独立戦争やテキサス革命、米墨戦争といった動乱に巻き込まれながらも、土地や社会的身分を守り続けた数少ないスペイン系の住民であった。

次に、本論文の各章と直接関係のある先行研究を見てみたい（ただし概説である第1章は除く）。

第2章では、1793年レビジャヒヘド人口調査に基づき、テキサス西部サン・アントニオと東部ナコドーチスおよび係争地域バイユー・ピエールの人口構成・民族・社会階級・地域間の差異などについて論じる。これに関するモノグラフは存在していない。しかし、雑誌論文や論文集のチャプターとしては、アリシア・ジャークスの「1777～1793年テキサスの人口比較」と、ヘラルド・ポジョ Gerald E. Poyo の「18世紀末ベハルにおける移民と統合」がある³⁸。

第3章で扱うフィリップ・ノーランの馬交易に関しては、『フィリップ・ノーランとテキサス—未知の領域への遠征（1791～1801年）』（1987年）がある³⁹。

また当時、アメリカ人の中には、ノーランのようにスペイン領（テキサスばかりでなくフロリダやルイジアナを含む）や米国を行き来して交易をしたり、スペイン領で土地を入手したりすることで、社会的地位や富を求めるアメリカ人冒険家が多く存在した。この代表例が、ノーランの指導者であったジェームズ・ウィルキンソン James Wilkinson である。ウィルキンソンをはじめ、他のアメリカ人冒険家たちのスペイン領ルイジアナとフロリダでの一見不可解とも思える様々な活動について論じたのが、デービッド・ナレット David Narrett の『冒険と帝国——ルイジアナ—フロリダボーダーランドを支配するための戦い』（2015年）である。対象となる地域や時代は本論文とは違う部分もあるが、歴史的な背景としてはテキサスに1790年代以降流入したアメリカ人たちの活動と共通する点も多く、示唆深い⁴⁰。

本論文第4～6章で取り上げ、本論文のメインテーマでもあるルイジアナ住民受入政策については、マティー・オースティン・ハッチャー Mattie Austin Hatcher の『テキサスにおける外国人の受け入れ（1801～1821年）』（1927年）がある⁴¹。ハッチャーの研究は、ベア・アーカイヴスに記録が残っている移住申請者のライフヒストリーを時系列順に逐一記録し

³⁸ Alicia V. Tjarks, “Comparative Demographic Analysis of Texas, 1777-1793,” *Southwestern Historical Quarterly* 77 no.3 (January 1974), 291-338; Gerald E. Poyo, “Immigrants and Integration in Late Eighteenth-Century Béxar,” in Gerald E. Poyo and Gilberto M. Hinojosa, eds., *Tejano Origins in Eighteenth-Century San Antonio* (Austin: University of Texas Press, 1991), 85-103.

³⁹ Maurine T. Wilson and Jack Jackson, *Philip Nolan and Texas: Expeditions to the Unknown Land, 1791-1801* (Waco: Texian Press, 1987).

⁴⁰ David E. Narrett, *Adventurism and Empire: The Struggle for Mastery in the Louisiana-Florida Borderlands, 1762-1803* (Chapel Hill: University of North Carolina Press, 2015).

⁴¹ Mattie Austin Hatcher, *The Opening of Texas to Foreign Settlement, 1801-1821* (Austin: University of Texas, 1927).

た点では評価できる。しかしながら、ハッチャーの研究の後このテーマについては研究が進んでいない。おそらく、ハッチャーの研究によりこのテーマをさらに掘り下げる作業は有望とは思われなかったからであろう。しかしこの研究には欠落部分も多く、80年が経過した今、再検討の余地がある。ルイジアナ住民受入政策をさらに検討することは、スペイン領テキサスの境界社会としての特徴やダイナミズムを知るうえでの鍵となってくるからである。

ハッチャーの研究において欠落しているのは、移住申請者のプロファイリングと統計処理、申請者のネームリストの作成、そしてそれに基づいて申請者の特徴を体系的に分析することである。本論文ではこれら一連の作業を行い、ハッチャーの研究を補う形で植民地時代末期テキサスの地域的差異、東部の浸透性、歴史上無名の移住申請者たちの特徴、そして境界地域のダイナミズムを明らかにする。

第4章では、中央チワワと地方サン・アントニオのスペイン人官僚の間でみられたせめぎ合いを検討する。これについては、1808～1813年という激動の時代にテキサス総督を務めたマヌエル・デ・サルセドが職務上直面した様々な問題を検討した『悲劇の騎士—テキサス総督マヌエル・デ・サルセド（1808～1813年）』（1971年）が詳しい⁴²。

終章で主に扱うメキシコ独立戦争とアメリカ人フィリバスター *filibusters* の活動については、早くから研究がなされており、近年再検討が盛んなテーマでもある。

1960年代以前に発表された初期の研究としては、ジュリア・キャサリン・ギャレット Julia Kathryn Garret の『テキサスに掲げられた緑の旗』（1939年）⁴³と、ハリス・ゲイロード・ウォーレン Harris Gaylord Warren の『剣こそが彼らのパスポートだった—メキシコ独立戦争におけるアメリカ人のフィリバスター活動』（1943年）⁴⁴の2つがあげられる。この2つの研究では、本論文終章で扱うグティエレス・マギー遠征 *Gutiérrez-Magee Expedition* が扱われている。しかし、1813～1821年にかけては、グティエレスの反乱以外にも様々なアメリカ人フィリバスターの活動がみられた。これらの活動は本論文では扱っておらず、今述べた2つの研究に詳しい。ただし、上記した2つの研究では、フィリバスター活動を放置したアメリカ合衆国連邦政府の責任については触れられていない。

フィリバスターの活動に焦点を当てつつ、ジェファソン期の「明白なる天命 *Manifest Destiny*」の展開過程を検討した研究としては、フランク・ローレンス・オズリー Jr とジェーン・スミス Frank Lawrence Owsley, Jr. and Gene A. Smith による『フィリバスターと膨張主義者たち』（1997年）がある⁴⁵。

⁴² Félix D. Almaráz Jr., *Tragic Cavalier: Governor Manuel Salcedo of Texas, 1808-1813* (Austin: University of Texas Press, 1971).

⁴³ Julia Kathryn Garret, *Green Flag Over Texas* (New York and Dallas: Cordova Press, Inc., 1939).

⁴⁴ Harris Gaylord Warren, *The Sword Was Their Passport: A History of American Filibustering in the Mexican Revolution* (Baton Rouge: Louisiana State University Press, 1943).

⁴⁵ Frank Lawrence Owsley, Jr. and Gene A. Smith, *Filibusters and Expansionists: Jeffersonian Manifest Destiny, 1800-1821* (Tuscaloosa: University of Alabama Press,

本論文と同時期に進んだフィリバスター関連の研究としては、エド・ブラッドレー Ed Bradley の『「我々は決して退陣しない」スペイン領テキサスへのフィリバスター遠征(1812～1822年)』(2015年)がある。この研究に基づくと、フィリバスターとは「自分が帰属する政府の明確な・暗黙の同意を得ないまま、和平関係にある属国や外国に義勇兵として侵略したり、侵略を幫助したり、侵略することを計画したりする個人」のことである⁴⁶。この研究書は、グティエレス・マギー遠征に関してより詳細に扱っている。さらに、本書では扱っていない1813年～1822年までのフィリバスターについても明らかにしている。これらの議論を通じ、当時のアメリカ連邦政府はフィリバスターの活動を阻止する義務があったものの、それを黙認していたアメリカ連邦政府の責任を指摘した点で、ブラッドレーの研究は独創的である⁴⁷。

次に、本論文で使用する一次史料について触れておきたい。

本論文を執筆するにあたり、筆者は、テキサス大学オースティン校やメキシコ市の国立公文書館 *Archivo General de la Nación* (AGN)、カリフォルニア大学バークレー校、ワシントン D.C.のナショナル・アーカイヴなどに赴き、一次史料調査を行った。これらの調査で蒐集した一次史料の中でも、本論文の全ての章において最も参照するのは、テキサス大学オースティン校のドルフ・ブリスコー・アメリカ史研究センター *Dolph Briscoe Center for American History* が収蔵するベア・アーカイヴスである。このセンターを訪れば、誰でもこのアーカイヴに収められているオリジナルの史料を閲覧することが可能である。

ベア・アーカイヴスは、テキサスにサン・アントニオが建てられることとなる直前の1717年から、テキサスがメキシコから離脱した1836年まで——つまりスペイン期テキサスとメキシコ期テキサス——に作成された手書きの公文書である。これに収められている史料の多くは、サン・アントニオに駐在するテキサス総督と、チワワのサルセド総司令官との間で交わされた書簡や、テキサス総督とその他の地域のスペイン植民地官僚との間で交わされた書簡である。扱われている内容は、テキサスの行政、安全保障、牧畜、社会状況、アメリカ合衆国との関係、対インディオ政策、密輸、罪人の取り調べ記録、人口調査などである⁴⁸。

ベア・アーカイヴスは、AGNが収蔵する史料のように項目別に整理されているのではなく、時系列に整理されている。このアーカイヴは、もともとベア郡参事会 *Bexar County Commissioners Court* が保管していたが、1899年、当時テキサス大学で歴史学を教えていたレスター・G・バグビー *Lester G. Bugbee* 教授が郡参事会と交渉し、それを譲り受けた。その後、テキサス大学がベア・アーカイヴスを保管し、大学に勤務する複数の歴史家や図書館司書が、長期にわたり、ひとつひとつの史料を時系列に並び替える再編纂作業や、年次目

1997).

⁴⁶ Ed Bradley, *“We Never Retreat” Filibustering Expeditions into Spanish Texas, 1812-1822* (College Station: Texas A&M University Press, 2015), XIII.

⁴⁷ Bradley, *“We Never Retreat,”* 227-231.

⁴⁸ *Dolph Briscoe Center for American History*, “Collection,” 2016年8月13日取得、<http://www.cah.utexas.edu/collections/bexar.php>.

録作り、翻訳といった一連の作業を行った。そして、1967～1971年にかけては、ベア・アーカイヴスに収められている史料全てがマイクロフィルム化された（合計172巻）⁴⁹。このマイクロフィルムは、テキサス大学以外のアメリカ合衆国やメキシコの大学図書館でも閲覧することが可能であり、日本では獨協大学図書館で閲覧することが可能である。

筆者は、マイクロフィルムの場合保存状態の悪い史料を解読することができないため、ブリスコー・センターを訪れオリジナルの史料の複写を取る史料調査を行った。長期に渡る史料蒐集調査は2回行った（2011年には6ヶ月の調査、2012年には約2ヶ月の調査。これ以外に1ヶ月未満の短期調査も何度か行った）。そして、1790～1821年の本論文に関連する一次史料を蒐集した。

なお、筆者の時間的制約により、博士論文を執筆する過程では、筆者のオースティンでの2回の現地調査で蒐集することのできなかつた史料が多く存在した。このような未蒐集の史料は、日本に帰国後、ベア・アーカイヴス・オンライン **Bexar Archives Online**⁵⁰（1717～1805年まで公開）とマイクロフィルムを閲覧したり、テキサス大学の大学院生を代理調査員として雇いオリジナルの史料を入手したりして論文の執筆にあたった。

また、先行研究の巻末史料には、一次史料の英語訳が掲載されている場合がある。これらの史料は、本来であればオリジナルの史料を確認する必要がある。しかしながら、筆者の限界によりオリジナルの史料をどうしても蒐集できないものについては、刊行されている英語訳の史料を参照した。本論文でこれらの史料を参照する場合、その責任は筆者にあるものとする。

3. 本論文の章構成

本論文は6章で構成される。

第1章では先行研究を参考にしつつ、スペイン植民地時代テキサスの社会状況を概観する。具体的には、スペイン植民地時代テキサスの時代区分、地理、入植地、統治体制、人口推移、主要なインディオについてまとめる。

第2章では、1793年レビジャヒヘド人口調査を主たる史料として、テキサス内部の多様性・地域性と、人口学的・社会経済的特性を明らかにする。レビジャヒヘド人口調査は、ヌエバ・エスパーニャ全域のスペイン臣民を対象とした歴史上初めての人口調査であり、重要である。調査の対象となった地域は、西部サン・アントニオ、東部ナコドーチス、係争地域

⁴⁹ *Handbook of Texas Online*, John Wheat, "Bexar Archives," 2016年8月14日取得,
<http://www.tshaonline.org/handbook/online/articles/lcb02>.

⁵⁰ 近年、ブリスコー・センターでは、優秀なアーキビストたちの努力により、ベア・アーカイヴスをオンラインで公開するプロジェクトが立ち上がり、1717～1805年までのマニュスクリプトはオンラインで閲覧することができる。詳しくは以下を参照。

"Bexar Archives Online," 2016年8月18日取得,
<http://www.cah.utexas.edu/projects/bexar/>.

バイユー・ピエールの3つである。この章では3地域の世帯主男性の国籍、年齢構成、独身者率、世帯規模、子育て世帯率、出身地、職業を統計処理する。そして、その集計結果に基づき、3地域それぞれの社会の流動性と浸透性を検討することで、テキサス東部の境界社会的としての特質を明らかにする。ここで導き出される3地域の人口学的・社会経済的特性は、本論文全体に通底する基準・物差しともなるため重要である。

第3章では、1790～1801年にかけてのノーランの活動を記した関係文書を史料として、彼の交易活動の展開過程を明らかにする。先ほど指摘したように、ノーランは大規模な隊商を率いて、テキサス東部とスペイン領ルイジアナをまたにかけて馬交易を行っていた。当時のテキサス東部は経済機会に恵まれ、ルイジアナからは一攫千金を狙う者たちが多く流入した。ノーランは、これらの者たちの活動のありさまを詳細に知ることのできるほとんど唯一の事例である。第4章以降でも、ノーランのようにテキサス東部の経済機会を求めて流入するルイジアナ住民を取り上げるが、これらの者についてはノーランのように詳細な情報が得られないことから、第3章でノーランの事例を扱うことはふさわしい。

第4章では、中央（チワワの内陸諸地方総司令官府）と地方（サン・アントニオのテキサス総督府）のスペイン植民地当局のテキサスを取り巻く国際環境に対する認識と、ルイジアナ住民受入政策の策定および施行の過程を検討する。主たる史料は、ベア・アーカイヴスに収められている国際情勢についての文書、ルイジアナ住民受入政策の策定・施行に関わる当局の文書、ルイジアナ住民が当局に対して提案したルイジアナ住民集団移住計画についての文書である。これらの史料をもとにテキサスを取り巻く国際環境を明らかにすることで、当時テキサスが置かれていた時代性を検討する。そしてさらには、時代とともに国際環境が緊張を増すにつれ、ルイジアナ住民受入政策をめぐる中央と地方の官僚の間で意見の対立が深まった状況を考察する。

第5章では、ベア・アーカイヴスに収められている個別の移住申請者77人のプロフィールを統計処理し、人口学的・社会経済的分析を加えた後で、申請者の特徴や意図、彼らに対するスペイン植民地当局の対応、テキサスの地域的多様性、受入政策開始以降の社会の変化を検討する。この章で取り上げる77人の申請者は、歴史上無名の人びとではあるが、ノーランの活動に代表されるような人びとであり、また、1821年以降テキサスに入植してきた人びとの特徴をうかがい知るうえでは重要な事例である。

第6章では、第2章で取り上げたレビジャヒヘッド人口調査の集計結果に基づく西部サン・アントニオ、東部ナコードチス、係争地域バイユー・ピエールの人口学的・社会経済的特性を基準とし、その数値と1804～1810年に行われた5つの人口調査における集計結果とを比較・検討する。そして、テキサス東部境界地域の人口学的・社会経済的特性とダイナミズム、そしてルイジアナ購入以降のテキサス東部の変容について考察を加える。

終章では、テキサスに大きな打撃を与え、歴史的転換をもたらすきっかけとなったメキシコ独立戦争を検討する。具体的な対象は、西部サン・アントニオで発生したラス・カサス las Casas の反乱と、ルイジアナで組織されテキサス全域で反乱を起こしたグティエレス・マギ

一遠征 *Gutiérrez-Magee Expedition* である。特にグティエレス・マギー遠征は、ヌエバ・エスパーニャ内地で起きた他の反乱とは一線を画すものであり、境界社会に特有の反乱であった。この反乱とインディオの襲撃により、独立戦争期、テキサスの住民の多くはルイジアナに避難したが、1821年以降これらの避難者はオースティンの入植とともにテキサスに戻って来た。この一連の過程を検討することで、植民地時代末期にみられたテキサス東部のダイナミズムがメキシコ独立達成以降も引き継がれていくありさまを検討する。

凡例

今日アメリカ合衆国領になっているが、スペイン植民地時代からの地名がそのまま使われている場合やスペイン語名が語源の場合、そしてインディオの呼称については、慣例に従い英語読みのカタカナで表記する。例えば **Texas** はスペイン・メキシコ領時代「テハス」と呼ばれたが、「テキサス」という表記で統一する。**New Mexico** も同じく、スペイン・メキシコ領時代「ヌエボ・メヒコ *Nuevo México*」であったが、ニューメキシコと記す。スペイン語表記の **Béxar** と英語表記の **Bexar** については、原文が前者で表記されている場合はスペイン語のアクセント符号が付いているため「ベハル」、後者はアクセント符号が脱落して英語化しているので「ベア」と表記する。これは、本論文がラテンアメリカ史以外の分野を研究する者をも読者として想定しているためである。

一方、今日メキシコ領となっている諸地域の地名、および植民地時代のみ存在しアメリカ合衆国領になってから消滅する・改名されるなどした地名については、スペイン植民地時代のものを用い、スペイン語でのカタカナ表記とする。

人名については、本論文が依拠する一次史料の言語に基づきカタカナ表記とする。したがって、本論文にはテキサスへの移住申請を行ったフランス語話者や英語話者が多く登場するが、彼らの氏名はスペイン語読みのカタカナ表記とする。

本論文の脚注において、当時の史料を引用する場合の注意事項も記しておきたい。脚注で史料の全体または一部を引用するさい、史料における誤字脱字は修正せず、原文のまま記載する。しかし本文で史料の一部を引用したり、固有名詞を引用したりする場合は、誤謬を修正したうえで表記する。単語が省略されて記されている場合は、省略されている箇所を括弧でくくり、添え字を表記する(例: **Prov.a** → **Prov(inci)a** と表記)。史料の保存状態が悪い、などの問題から単語や文章の一部を解読できない場合は、括弧内に3半角スペースで示す。

第 1 章 植民地支配テキサスの概要

19 頁—37 頁

要約につき削除

第2章 植民地時代末期テキサスの人口構成
——1793年レビジャヒヘッド人口調査を中心に

38頁—62頁

要約につき削除

第3章 テキサス東部境界社会におけるフィリップ・ノーランの馬交易

63 頁—84 頁

要約につき削除

第4章 ルイジアナ購入後の国際情勢とルイジアナ住民受入政策
(1803～1810年)

85頁—136頁

要約につき削除

第 5 章 77 人のテキサス移住申請者のプロフィールとライフストーリー
(1803～1809 年)

137 頁—183 頁

要約につき削除

第 6 章 5つの人口調査とテキサス中東部の人口学的・社会経済的特性
(1804～1810年)

184 頁—223 頁

要約につき削除

終章 ——メキシコ独立戦争と植民地時代末期テキサスのダイナミズム

224 頁—245 頁

要約につき削除

卷末付表・史料

246 頁—296 頁

要約につき削除

参考文献

1 未刊史料

Archivo General de la Nación, México D.F.

—Historia: Notas Diplomáticas

—Provincias Internas

Bancroft Library, University of California, Berkeley

—Bolton Papers, Carton 35, 43-51.

—Memorias mas notalbe de las cosas que acaecieron en Béxar en el año 13:

Reports of the Battle of Medina

Briscoe Center for American History, University of Texas, Austin.

— AGI, Audiencia de Guadalajara

—AGN, Historia: Operaciones de Guerra, José Joaquín de Arredondo

—AGN, Historia: Operaciones de Guerra, Manuel de Salcedo

—Bexar Archives

—Gutiérrez de Lara Papers

—Nacogdoches Archives

—Philip Nolan Papers

National Archive (Washington D.C.)

—Miscellaneous Letters of the Department of State, 1789-1906, Record Group 59.

—Despatches from Special Agents of the Department of State, 1794-1906, Record Group 59.

2 既刊史料

Benson, Nettie Lee. "A Governor's Report on Texas in 1809." *Southwestern Historical Quarterly (SHQ)* 71 (April 1974): 603-614.

----- . "Texas' Failure to Send a Deputy to the Spanish Cortes, 1810-1812." *SHQ* 64 (July 1960): 14-35.

Berry, Trey, Pam Beasley, and Jeanne Clements eds. *The Forgotten Expedition, 1804-1805: The Louisiana Purchase Journals of Dunbar and Hunter*. Baton Rouge: Louisiana State University Press, 2006.

Bolton, Herbert Eugene. *Athanase de Mézières and the Louisiana-Texas Frontier, 1768-1780*. 1914. Reprint, New York: Kraus Reprint, 1970.

- Chávez, Ernesto. *The U.S. War with Mexico: A Brief History with Documents*. Boston: Bedford/ St. Martin's, 2008.
- de Arizpe, Miguel Ramos. *Report that Dr. Miguel Ramos de Arizpe Presents to the August Congress on the Natural, Political and Civil Conditions of the Provinces of Coahuila, Nuevo León, Nuevo Santander, and Texas of the Four Eastern Provinces of the Kingdom of Mexico*. 1950. Reprint, Westport: Greenwood, 1969.
- de Lafora, Nicolas. *Relación del viaje que hizo a los presidios internos situados en la frontera de la América Septentrional perteneciente al rey de España, con un liminar bibliografico y acotaciones por Vito Alessio Robles*. México: Editorial Pedro Robredo, 1939.
- Gutiérrez de Lara, José Bernardo. "Account of Progress of Revolution from Beginning." in *The Papers of Mirabeau Bounaparte Lamar*, edited by Charles Adams Gulick Jr., and Katherine Elliott. Austin: A.C. Baldwin & Sons Printers, 1921.
- . *Breve apologia que el Coronel D. José Bernardo Gutiérrez de Lara hace de las imposturas caluminosas que se le articulan en un folleto intitulado: Levantamiento de un general en las Tamaulipas contra la república o muerto que se le aparece al gobierno en aquel estado*. 1827. Reprint, Monterrey: Archivo General del Estado de Nuevo León, 1990.
- Faulk, Odie B. "A Description of Texas in 1803." *SHQ* 66 (1963): 513-515.
- Flores, Dunn L. ed. *Jefferson and Southwestern Exploration: The Freeman and Custis Accounts of the Red River Exploration of 1806*. Norman: University of Oklahoma Press, 1986.
- Garrett, Julia Kathryn. "The First Constitution of Texas, April 17, 1813." *SHQ* 40 (1937): 290-308.
- . "Gaceta de Texas: Translation of the First Number." *SHQ* 42 (1937): 21-27.
- . "Dr. John Sibley and the Louisiana-Texas Frontier, 1803-1814 (Continued)." *SHQ* 48 (1945): 547-549.
- Guice, C. Norman. "Texas in 1804." *SHQ* 59 (1955): 46-56.
- Gulick Jr., Charles Adams, and Katherine Elliott. *The Papers of Mirabeau Bounaparte Lamar*. 1921-1927. Reprint, Austin: Von Boeckmann-Jones, 1973.
- Hamilton, Stanislaus Murray. *The Writings of James Monroe, Including a Collection of His Public and Private Papers and Correspondence, Now for the First Time Printed*, 7 vols. 1898-1903. Reprint, New York: AMS Press, 1969.
- Hatcher, Mattie Alice Austin. "Joaquín de Arredondo's Report of the Battle of Medina." *Quarterly of the Texas State Historical Association*, 4 (1901): 218-229.

- Hernández y Dávalos, Juan E. *Colección de documentos para la historia de la guerra de independencia de México de 1808 a 1821*, 6 vols. México: J.M. Sandoval, 1877-1882.
- Lewis, Meriwether, et.al. *Message from the President of the United States, Concerning Discoveries Made in Exploring the Missouri, Red River, and Washita, by Captains Lewis and Clark, Doctor Sibley, and Mr. Dunbar: with a Statistical Account of the Countries Adjacent: with an appendix by Mr. Dunbar*. New York: Hopkins and Seymour, 1806.
- Manning, William R. *Diplomatic Correspondence of the United States concerning the Independence of the Latin-American Nations*, 3 vols. New York: Oxford University Press, 1925.
- Martínez, Oscar J. *U.S.-Mexico Borderlands: Historical and Contemporary Perspective*. Lanham: SR Books, 1996.
- McLean, Malcom D., ed. *Papers Concerning Robertson's Colony in Texas*, 19 vols., Arlington: UTA Press, 1983.
- Rowland, Dunbar, ed. *Official Letter Books of W.C.C. Claiborne, 1801-1816*. Mississippi: State Department of Archives and History, 1917.
- Ruiz, José Francisco. *Report on the Indian Tribes of Texas in 1828*. New Haven: Yale University Press, 1972.
- Salcedo y Salcedo, Nemesio. *Instrucción reservada de don Nemesio Salcedo y Salcedo, comandante general de Provincias Internas, a su sucesor*. Chihuahua: Centro de Información del Esetado de Chihuahua, 1991.
- Sibley, John. "Historical Sketches of the Several Indian Tribes in Louisiana, South of the Arkansa River, and between the Mississippi and River Grand." In *Message from the Resident of the United States Communicating Discoveries Made in Exploring the Missouri, Red River, and Washita, by Captains Lewis and Clark, Doctor Sibley, and Mr. Dumbar: With a Statistical Account of the Counties Adjacent. Read in Congress, February 19, 1806*. New York: Hopkins and Seymour, 1806.
- . *A Report from Natchitoches in 1807*. New York: Heye Foundation, 1922.
- West, Elizabeth Howard. "Diary of José Bernardo Gutiérrez de Lara, 1811-1812." 2 vols., *American Historical Review (AHR)* 34 (1929): 55-77; 34 (1930): 281-294.
- Wilkinson, James. *Memoirs of My Own Time*, 3 vols. Philadelphia: Abraham Small, 1816.

3. 二次文献

- Adelman, Jeremy and Aron, Stephen. "From Borderlands to Borders: Empires, Nation-States, and the People in Between in North American History." *AHR* 104 (Jun 1999): 814-41.
- Alamán, Lucas. *Historia de México desde los primeros movimientos que prepararon su independencia en el año de 1808 hasta la época presente*. 5 vols. México D.F.: Fondo de la Cultura Económica, 1985.
- Alessio Robles, Vito. *Coahuila y Texas en la época colonial*. 2nd ed. México D.F.: Porrúa, 1978.
- . *Coahuila y Texas: Desde la consumación de la Independencia hasta el Tratado de Paz de Guadalupe Hidalgo*. 2 vols. 1945-1946. Reprint, México D.F.: Editorial Porrúa, 1979.
- Almaráz Jr., Félix D. *Tragic Cavalier: Governor Manuel Salcedo of Texas, 1808-1813*. Austin: University of Texas Press, 1971.
- Alonzo, Armando C. *Tejano Legacy: Rancheros and Settlers in South Texas, 1734-1900*. Albuquerque: University of New Mexico Press, 1998.
- Anna, Timothy E. "The Independence of Mexico and Central America." In *The Independence of Latin America*. Edited by Leslie Bethell. Cambridge: Cambridge University Press, 1987, 49-92.
- . *The Fall of the Royal Government in Mexico City*. Lincoln: University of Nebraska Press, 1978.
- . *Forging Mexico, 1821-1835*. Lincoln: University of Nebraska Press, 1998.
- Bannon, John Francis. *Bolton and Spanish Borderlands*. Norman: University of Oklahoma Press, 1974.
- . *The Spanish Borderlands Frontier, 1513-1821*. Albuquerque: University of New Mexico Press, 1974.
- Barker, Eugene C. *The Life of Stephen F. Austin, Founder of Texas 1793-1836: A Chapter in the Westward Movement of the Anglo-American People*. Austin: Texas State Historical Association, 1949.
- Baud, Michiel and Willem Van Schendel. "A Comparative Approach to Borderlands," In *Major Problems in the History of North American Borderlands*, edited by Pekka Hämäläinen and Benjamin H. Johnson, 3-13. Boston: Wadsworth, 2011.
- Bemis, Samuel Flagg. *The Latin American Policy of the United States: An Historical Interpretation*. New York: Brace and Company, 1943.
- Benson, Nettie Lee. "Texas' Failure to Send a Deputy to the Spanish Cortes, 1810-1812."

- SHQ* 64 (July 1960): 14-35.
- Berlandier, Jean Louis. *The Indians of Texas in 1830*. Washington: Smithsonian Institution Press, 1969.
- Bolton, Herbert Eugene. *The Spanish Borderlands: A Chronicle of Old Florida and the Southwest*. New Haven: Yale University Press, 1921.
- , "The Epic of Greater America." *AHR* 38 (April 1933): 448- 474.
- , *Texas in the Middle Eighteenth Century: Studies in Spanish Colonial History and Administration*. New York: Russel & Russel, 1962.
- Brack, Gene M. *Mexico Views Manifest Destiny, 1821-1846*. Albuquerque: University of New Mexico Press, 1975.
- Brading, D.A. *Hacienda and Ranchos in the Mexican Bajío: León, 1680-1860*. Cambridge: Cambridge University Press, 1970.
- , *Miners & Merchants in Bourbon Mexico 1763-1810*. Cambridge: Cambridge University Press, 1971.
- Brands, H.W. *Lone Star Nation: The Epic Story of the Battle for Texas Independence*. New York: Anchor Book, 2005.
- Bradley, Ed. "We Never Retreat": *Filibustering Expeditions into Spanish Texas, 1812-1822*. College Station: Texas A&M University Press, 2015.
- Briggs, Charles L. and Van Ness, John R. *Land, Water, and Culture: New Perspectives on Hispanic Land Grants*. Albuquerque: University of New Mexico Press, 1987.
- Brinkerhoff, Sidney B. and Odie B. Faulk. *Lancers for the King: A Study of the Frontier Military System of Northern New Spain*. Phoenix: Arizona Historical Foundation, 1965.
- Brooks, Philip C. "Spanish Farewell to Louisiana, 1803-1821." *Mississippi Valley Historical Review* 27 (January 1940): 29-42.
- Burkholder, Mark A. and Johnson, Lyman L. *Colonial Latin America*, 2 ed. Oxford: Oxford University Press, 1994.
- Burton, H. Sophie and F. Todd Smith. *Colonial Natchitoches: A Creole Community on the Louisiana-Texas Frontier*. College Station: Texas A&M University Press, 2008.
- Bustamante, Carlos María de. *Cuadro histórico de la revolución mexicana de 1810*. México D.F.: IHEHRM, 1958.
- Cabeza de Vaca, Alvar Núñez. *The Journey and Ordeal of Cabeza de Vaca: His Account of the Disastrous First European Exploration of the American Southwest*. Cyclone Covey Translated and edited. New York: Dover Publications, 2003.
- Cantrel, Gregg. *Stephen F. Austin: Empresario of Texas*. New Haven: Yale University

- Press, 1999.
- Carter, James David. *Masonry in Texas: Background, History, and Influence to 1846*. Waco: Committee on Masonic Education and Service for the Grand Lodge of Texas, 1955.
- Castañeda. Carlos E. *Our Catholic Heritage in Texas, 1519-1936*. 7 vols. 1936-1958. Reprint, New York: Arno Press, 1976.
- Castillo Crimm, Ana Carolina. *De León: A Tejano Family History*. Austin: University of Texas Press, 2003.
- Chabot, Frederick C. *With the Makers of San Antonio*. San Antonio, 1937.
- . *Texas in 1811: The Las Casas and Sambrano Revolutions*. San Antonio: Yanaguana Society, 1941.
- Chevarier, François. *Land and Society in Colonial Mexico: The Great Hacienda*. Berkeley: University of California Press, 1963.
- Chipman, Donald E. *Spanish Texas, 1519-1821*. Austin: University of Texas Press, 1992.
- . *Álvar Núñez Cabeza de Vaca : The Great Pedestrian of North and South America*. Denton: Texas State Historical Association, 2012.
- Chipman, Donald E. and Harriett Denise Joseph. *Notable Men and Women of Spanish Texas*. Austin: University of Texas Press 1999.
- . *Explorers and Settlers of Spanish Texas*. Austin: University of Texas Press, 2001.
- Clark Milligan, James. *José Bernardo Gutiérrez de Lara: Mexicano fronterizo 1811-1841*. Ciudad Victoria: Gobierno del Estado de Tamaulipas, 2010.
- Coastworth, John. "Patterns of Rural Rebellion in Latin America: Mexico in Comparative Perspective." In *Riot, Rebellion and Revolt: Rural Social Conflict in Mexico*, edited by Friedrich Katz, 21-62. Princeton: Princeton University Press, 1988.
- Cosío Villegas, Daniel, et al. *Historia General de México*. Versión 2000. 1976. Reprint, México D.F.: El Colegio de México, 2009.
- Cox, Issac Joshlin. "The Louisiana-Texas Frontier during the Burr Conspiracy." *Mississippi Valley Historical Review* 10 (December 1923): 1-42.
- Cruz. Gilbert R. *Let There Be Towns: Spanish Municipal Origins in the American Southwest, 1610-1810*. College Station: Texas A&M University, 1988.
- de la Garza, Lorenzo. *Dos hermanos heroes*. México D.F. : Editorial Cultral, 1939.
- de la Teja, Jesús. *San Antonio de Béxar: Community on New Spain's Northern Frontier*. Albuquerque: University of New Mexico Press, 1996.
- DeLay, Brian. *War of Thousand Deserts: Indian Raids and the U.S.-Mexican War*. New

- Haven: Yale University Press, 2008.
- de León, Arnaldo. *The Tejano Community, 1836-1900*. Dallas: Southern Methodist University Press, 1982.
- . *They Called Them Greasers: Anglo Attitudes Toward Mexicans in Texas, 1821-1900*. Austin: University of Texas Press, 1983.
- . *Mexican Americans in Texas: A Brief History*. Third Edition. 1993. Reprint, Wheeling: Harlan Davidson, 2009.
- DeMallie, Raymond J., ed. *Handbook of North American Indians*. Vol.13, *Plains*. Part 2. Washington, D.C.: Smithsonian Institution, 2001.
- Escalante Gonzalbo, Pablo, and Bernardo García Martínez, et.al. *Nueva historia mínima de México*. 2004. Reprint, México D.F.: Colegio de México, 2010.
- Epperson, Jean L. *Lost Spanish Towns: Atascosito and Trinidad de Salcedo*. Brandon: Dogwood Press, 1996.
- Faulk, Odie E. *The Last Years of Spanish Texas, 1778-1821*. The Hague, Mouton & Co, 1964.
- . *A Successful Failure, 1519-1810: The Saga of Texas, 1519-1810*. Chicago: Steck-Vaughn Co., 1965.
- Fehrenbach, T.R. *Lone Star: A History of Texas and the Texans*. New York: Macmillian, 1968.
- Filisona, Vicente. *Memoirs for the History of the War in Texas*. Trans. Wallace Woolsey. 2 vols. Austin: Eakin Press, 1986-1987.
- Fisher Lillian E. "American Influence upon the Movement for Mexican Independence." *Mississippi Valley Historical Review* 18 (March 1932): 463-472.
- Flemming, Thomas. *The Louisiana Purchase*. Hoboken: John Wiley & Sons, 2003.
- Fogelson, Raymond D., ed. *Handbook of North American Indians*. Vol. 14, *Southeast*. Washington: Smithsonian Institution, 2004.
- Garcia, Navarro. *Don José de Gálvez y la comandancia general de las provincias internas del norte de Nueva España*. Sevilla: Universidad de Sevilla, 1964.
- Garrett, Julia Kathryn. "The First Newspaper of Texas: Gaceta de Texas." *SHQ* 40 (April 1937): 200-215.
- . *Green Flag over Texas: A Story of the Last Years of Spain in Texas*. New York: Cordova Press, 1939.
- Gerhard, Peter. *The North Frontier of New Spain*. Norman: University of Oklahoma Press, 1993.
- Guedea, Virginia. "The Process of Mexican Independence." *AHR* 105 (February 2000): 116-130.

- Guerra, François-Xavier. "Forms of Communication, Political Spaces, and Cultural Identities in the Creation of Spanish American Nations." In *Beyond Imagined Communities: Reading and Writing the Nation in Nineteenth-century Latin America*, edited by Sara Castro-Klarén and John Charles Chasteen. 3-32. Washington, D.C.: Woodrow Wilson Center Press, 2003
- Gutiérrez Ibarra, Celia. *Cómo México perdió Texas: Análisis y transcripción del informe secreto (1834) de Juan Nepomuceno Almonte*. México D.F.: Instituto Nacional de Antropología e Historia, 1987.
- Gutiérrez, Ramón A. *When Jesus Came, the Corn Mothers Went Away: Marriage, Sexuality, and Power in New Mexico, 1500-1846*. Stanford, Stanford University Press, 1991.
- Haggard, J. Villasana. "The Counter-Revolution of Bexar, 1811." *SHQ* 43 (October 1939): 222-235.
- , "The Neutral Ground between Louisiana and Texas, 1806-1821." *Louisiana Historical Quarterly* 28 (1945): 1001-1128.
- Hall, Thomas D. *Social Change in the Southwest, 1350-1880*. Lawrence: University Press of Kansas, 1989.
- Hämäläinen, Pekka. *The Comanche Empire*. New Haven & London: Yale University Press, 2008.
- Hämäläinen, Pekka and Benjamin H. Johnson. *Major Problems in the History of North American Borderlands*. Boston: Wadsworth, 2011.
- Hamnett, Brian R. "Process and Pattern: A Re-examination of the Ibero-American Independence Movements, 1808-1826." *Journal of Latin American Studies* 29 (May 1997): 279-328.
- , *Roots of Insurgency: Mexican Regions, 1750-1824*. Cambridge: Cambridge University Press, 1986.
- Hatcher, Mattie Alice Austin. "The Louisiana Background of the Colonization of Texas, 1763-1803." *The SHQ* 24, no. 3 (1921): 169-94.
- , *The Opening of Texas to Foreign Settlement, 1801-1821*. 1927. Reprint, Philadelphia: Porcupine Press, 1976.
- Henderson, Harry McCorry. "The Magee-Gutierrez Expedition." *SHQ* 55 (July 1951): 43-61.
- Hilton, Sylvia L. "Loyalty and Patriotism on North American Frontiers: Being and Becoming Spanish in the Mississippi Valley, 1776-1803." In *Nexus of Empire: Negotiating Loyalty and Identity in the Revolutionary Borderlands, 1760-1820s*, edited by Gene Allen Smith and Sylvia L. Hilton, 8-36.

- Gainesville: University Press of Florida, 2010.
- Jackson, Jack, ed. *Almonte's Texas: Juan N. Almonte's 1834 Inspection, Secret Report and Role in the 1836 Campaign*. Austin: Texas State Historical Association, 2003.
- . *Los Mesteños: Spanish Ranching in Texas, 1721-1821*. College Station: Texas A&M University Press, 1986.
- Jarratt, Rie. *Gutiérrez de Lara: The Story of Creole Hero*. Austin: Creole Texana, 1949.
- John, Elizabeth A.H. *Storms brewed in Other Men's Worlds: Confrontation of Indians, Spanish, and French in the Southwest, 1540 -1795*. Norman: University of Oklahoma Press. 1996.
- Kutler, Stanley I., ed. *Dictionary of American History*. Third edition. Vol.5, New York: Thomson Gale, 2002.
- Ladd, Doris. *The Mexican Nobility at Independence*. Austin: University of Texas Press, 1976.
- Lagarde, François, ed. *The French in Texas: History, Migration, Culture*. Austin: University of Texas Press, 2003.
- Linklater, Andro. *An Artist in Treason: The Extraordinary Double Life of General James Wilkinson*. New York: Walker & Company, 2010.
- Lomnitz, Claudio. "Nationalism as a Practical System: Benedict Anderson's Theory of Nationalism from the Vantage Point of Spanish America." In *The Other Mirror: Grand Theory through the Lens of Latin America*, edited by Miguel Angel Centeno and Fernando López Alves. 329-359. Princeton and Oxford: Princeton University Press, 2001,
- Lynch, John. *The Spanish American Revolutions 1808-1826*. 2nd ed. New York and London: W.W. Norton & Company, 1986.
- Martinez, Covian. *Don JoséBernardo Maximiliano Gutiérrez de Lara*. Ciudad Victoria: Ediciones Siglo XX, 1967.
- May, Robert E. "Young American Males and Filibustering in the Age of Manifest Destiny: The United States Army as a Cultural Mirror." *Journal of American History* 78 (December 1991): 857-886.
- McCaa, Robert. "¿Porqué habían tantas viudas en México borbónico?" 1990. *Robert MaCaa Homepage*, <<http://www.hist.umn.edu/~rmccaa/>> (Accessed September 3, 2014).
- McCaleb, Walter Flavius. *The Aaron Burr Conspiracy*. Whitefish: Kessinger Publishing, 2010.
- . "The First Period of the Gutierrez-Magee Expedition." *Quarterly of the Texas State Historical Association* 4 (July 1900): 218-229.

- McEnroe, Sean F. *From Colony to Nationhood in Mexico: Laying the Foundations, 1560-1840*. New York: Cambridge University Press, 2012. Kindle.
- Miño Grijalva, Manuel. *El mundo novohispano: Población, ciudades y economía, siglos XVII y XVIII*. México D.F.: El Colegio de México, 2001.
- Montejano, David. *Anglos and Mexicans in the Making of Texas, 1836-1986*. Austin: University of Texas Press, 1987.
- Narrett, David E. "José Bernardo Gutiérrez de Lara: Caudillo of the Mexican Republic in Texas." *SHQ* 106 (July 2002): 195-228.
- . *Adventurism and Empire: The Struggle for Mastery in the Louisiana-Florida Borderlands, 1762-1803*. Chapel Hill: University of North Carolina Press, 2015.
- O' Gorman, *Edmundo*. *La invención de América*. 1958. Reprint, México D.F.: Fondo de Cultura Económica, 2006.
- Owsley Jr., Frank Lawrence and Gene A. Smith. *Filibusters and Expansionists: Jeffersonian Manifest Destiny, 1800-1821*. Tuscaloosa: University of Alabama Press, 1997.
- Poyo, Gerald E., ed. *Tejano Journey, 1770-1850*. Austin: University of Texas Press, 1996.
- Poyo, Gerald E., and Gilberto M. Hinojosa, eds. *Tejano Origins in Eighteenth-Century San Antonio*. Austin: University of Texas Press, 1995.
- . "Spanish Texas and Borderlands Historiography in Transition: Implications for United States History," *The Journal of American History* 75 (September 1988): 393-416.
- Reichstein, Andreas. *Rise of the Lone Star: The Making of Texas*. College Station: Texas A&M University, 1989.
- Reséndez, Andrés. *Changing National Identities at the Frontier: Texas and New Mexico, 1800-1850*. Cambridge: Cambridge University Press, 2004.
- Robertson, James Alexander and Paul Alliot. *Louisiana Under the Rule of Spain, France, and the United States, 1785-1807: Social, Economic, and Political Conditions of the Territory Represented in the Louisiana Purchase*. Charleston: Nabu Press, 2010.
- Robinson, Willard B. "Colonial Ranch Architecture in the Spanish-Mexican Tradition," *SHQ* 83 no.2 (October, 1979), 123-150.
- Rodriguez O., Jaime E. "De súbditos de la corona a ciudadanos republicanos." En *Interpretaciones sobre la Independencia de México*, Coordinado por Josefina Zoraida Vázquez. 1997. Reprint, Mexico City: Grupo Editorial Patria, 2008.
- . "The Emancipation of America." *AHR* 105 (February 2000): 131-152.

- . *The Independence of Spanish America*. Cambridge: Cambridge University Press, 1998.
- . *Emergence of Spanish America: Vicente Rocafuerte and Spanish Americanism 1808-1832*. Berkeley: University of California Press, 1975.
- Rodríguez O., Jaime E. and Kathryn Vicent, *Myths, Misdeeds, and Misunderstandings: The Roots of Conflict in U.S.- Mexican Relations*. Wilmington: Scholarly Resources, 1997.
- Rowland, Dumbar. *Encyclopedia of Mississippi History*. Vol. II, Chicago: S.A. Brant 1925.
- Rydjord, John. *Foreign Interest in the Independence of New Spain*. Durham: Duke University Press, 1935.
- Secretaría de programación y presupuesto. *1er censo de población de la Nueva España. 1790. Censo de Revillagigedo, un censo condenado*. México D.F.: Dirección General de Estadística, 1977.
- Smith, F. Todd. "The Kadohadacho Indians and the Texas-Louisiana Frontier, 1803-1815," *SHQ* 95 (October 1991): 177-204.
- Smith, Gene Allen and Sylvia L. Hilton, eds. *Nexus of Empire: Negotiating Loyalty and Identity in the Revolutionary Borderlands, 1760s-1820s*. Gainesville: University of Florida Press, 2010.
- Stagg, J.C.A., "The Madison Administration and Mexico: Reinterpreting the Gutiérrez-Magee Raid of 1812-1813." *William and Mary Quarterly* 59 (April 2002): 449-480.
- Stephens, Thomas M. *Dictionary of Latin American Racial and Ethnic Terminology*, 2nd ed. Gainesville: University Press of Florida, 1999.
- Sturtevant, William C., ed. *Handbook of North American Indians*, 17 vols. Washington D.C.: Smithsonian Institution, 1978.
- Thomas, Alfred B. *After Coronado: Spanish Exploration Northeast of New Mexico, 1696-1727*. Norman: University of Oklahoma Press, 1969.
- . *Forgotten Frontiers: A Study of the Spanish Indian Policy of Don Boutista De Anza, Governor of New Mexico, 1777-87*. Norman: University of Oklahoma Press, 1969.
- . *Teodoro de Croix and the Northern Frontier of New Spain, 1776-1783*. Norman: University of Oklahoma Press, 1968.
- Tijerina, Andrés. *Tejanos & Texas under the Mexican Flag, 1821-1836*. College Station: Texas A&M University Press, 1994.
- . *Tejano Empire: Life on the South Texas Rancho*. College Station: Texas A&M

- University Press, 1998.
- Tjarks, Alicia V. "Comparative Demographic Analysis of Texas, 1777-1793." *SHQ* 77 (January 1974): 291-338.
- Tutino, John. *From Insurrection to Revolution in Mexico: Social Bases of Agrarian Violence, 1790-1940*. Princeton: Princeton University Press, 1988.
- , ed. *Mexico and Mexicans in the Making of the United States*. Austin: University of Texas Press, 2012.
- Usner, Damel H. *Indians, Settlers, and Slaves in a Frontier Exchange Economy: The Lower Mississippi Valley before 1783*. Chapel Hill: University of North Carolina Press, 1992.
- Van Young, Eric. *The Other Rebellion: Popular Violence, Ideology, and the Mexican Struggle for Independence, 1810-1821*. Stanford: Stanford University Press, 2001.
- Vigness, David. *The Revolutionary Decades: the Saga of Texas, 1810-1836*. Austin: Steck-Vaughn, 1965.
- Villoro, Luis. *El proceso ideológico de la revolución de independencia*. 2nd ed. México D.F.: Universidad Nacional Autónoma de México, 1967.
- , "La revolución de independencia." En *Historia general de México*, Versión 2000, Ignacio Bernal y otros. 511-520. México D.F., El Colegio de México, 2009.
- Vizcaya, Isidro. *En los albores de la independencia: Las Provincias Internas de Oriente durante la insurrección de Don Miguel Hidalgo y Costilla, 1810-1811*. Monterrey: Fondo Editorial Nuevo León, 2005.
- Wallace, Anthony F.C. *Jefferson and the Indians: The Tragic Fate of the First Americans*. Cambridge, Mass.: Harvard University Press, 1999.
- Warren, Harris Gaylord. "José Álvarez de Toledo's Initiation as a Filibuster, 1811-1813." *Hispanic American Historical Review* 20 (February 1940): 55-82.
- , *The Sword Was Their Passport: A History of American Filibustering in the Mexican Revolution*. Baton Rouge: Louisiana State University Press, 1943.
- Weber, David J. ed. *Foreigners in their Native Land: Historical Roots of the Mexican Americans*. Albuquerque: University of New Mexico Press, 1973.
- , *The Mexican Frontier, 1821-1846: The American Southwest Under Mexico*. Albuquerque: University of New Mexico Press, 1982.
- , "Turner, the Boltonians, and the Borderlands," *AHR* 9 (February 1986): 66-81.
- , *Myth and the History of the Hispanic Southwest*. Albuquerque: University of New Mexico Press, 1987.
- , *The Spanish Frontier in North America*. New Haven: Yale University Press,

- 1992.
- , “Conflicts and Accommodations: Hispanic and Anglo- American Borders in Historical Perspective, 1670-1853.” *Journal of the Southwest* 39 (Spring 1997): 1-34.
- White, Richard. *It’s Your Misfortune and None of My Own’: A New History of the American West*. Norman: University of Oklahoma Press, 1991.
- , *The Middle Ground: Indians, Empires, and Republics in the Great Lakes Region, 1650-1815*. Cambridge: Cambridge University Press, 1991.
- Wilson, Maurine T. and Jack Jackson. *Philip Nolan and Texas: Expeditions to the Unknown Land, 1791-1801*. Waco: Texian Press, 1987.
- Yoakum, Henderson. *History of Texas from Its First Settlement in 1685 to Its Annexation to the United States in 1846*. 2 vols. 1855. Reprint, Austin: Steck Co., 1935 .
- Zoraida Vázquez, Josefina, coord. *Interpretaciones sobre la Independencia de México*. 1997. Reprint, México D.F.: Grupo Editorial Patria, 2008.
- , coord., *México al tiempo de su guerra con Estados Unidos (1846-1848)*. 1997. Reprint, México D.F.: Colegio de México, 1998.
- , *México y el mundo, Historia de sus relaciones exteriores, Tomo 1: México y el expansionismo norteamericano*. México D.F.: Colegio de México, 2010.
- , “The Mexican Declaration of Independence.” *Journal of American History* 85 (March 1999): 1362-1369.
- , “The Colonization and Loss of Texas: A Mexican Perspective.” In *Myths, Misdeeds, and Misunderstandings: The Roots of Conflict in U.S.- Mexican Relations*, edited by Jaime E. Rodríguez O. and Kathryn Vincent, 47-78. Wilmington: Scholarly Resources, 1997.
- Zorilla, Luis G. *Historia de las relaciones entre México y los Estados Unidos de América, 1800-1958*. 2 vols. 1965-1966. Reprint, México D.F.: Porrúa, 1995.
- 岡田泰男『フロンティアと開拓者—アメリカ西漸運動の研究—』東京大学出版、1994年。
- 富所隆治『テキサス併合史—合衆国領土膨張の軌跡』有斐閣出版、1984年。
- 山岸義夫『アメリカ膨張主義の展開—マニフェスト・デスティニーと大陸帝国』勁草書房、1995年。